

2024 年度 関西大学博物館 博物館実習実践研修会

日本刀研修

6/22 (土)

10:00 ~ 11:30

講師： 河内 國平氏
河内 晋平氏
高見 國一氏

日本刀の歴史や見所などについて講義。実際に刀剣を手にして鑑賞の仕方や手入れ、取り扱い方法を学びます。



博物館実習実践研修会

関西大学博物館は、平成 6 年 4 月に開館いたしました。その前身の考古学等資料室の時代から、所蔵する現物資料を使った学芸員の養成に力を注いでおり、60 年以上の伝統をもつ本学博物館学課程のプログラムでは、資料に向き合う姿勢を大切に、伝統と先取性のバランスを保った授業を行っています。

本館の大きな特長である学芸員養成機関としての取り組みを拡大し、資料の取り扱いを実践的に学ぶ研修会を開催いたします。

博物館資料の取り扱いについて興味・関心を持たれている方、学芸員を希望する学生、研究職・専門職・教育職等に従事されている方など、積極的なご参加をお待ちしています。

【プロフィール】



河内國平氏は奈良県指定無形文化財保持者で、日本美術刀剣保存協会「新作刀展無鑑査」という、現代の刀匠としては最高位の評価を受ける名工のひとり。関西大学在学中から考古学の末永雅雄教授の薫陶を受け、卒業後、家業であった刀鍛冶の道に進む。人間国宝の宮入昭平師と隅谷正峯師から「相州伝」と「備前伝」の技を学ぶ。両伝で作刀ができる数少ない刀匠。

河内晋平氏は國平氏の四男で、東京国立博物館アソシエイトフェロー、東京藝術大学アーカイブセンター教育研究助手を経て、現在「株式会社 studio 仕組」代表取締役。

高見國一氏は、1992 年に河内國平氏に入門。1999 年に独立し高見國一鍛刀場設立。新作名刀展・高松宮記念賞ほか特賞 9 回受賞、令和元年「無鑑査認定」、兵庫県芸術奨励賞など。

- 会 場：関西大学博物館（詳細は当日ご案内いたします）
- 定 員：12 名
- 受講料：無料
- 受講条件：受講当日、受付にて身分証明書をご提示ください。
※身分証明書をご提示いただけない場合は、受講できません。
- 申込方法：Eメールまたは往復はがき

受講を希望される方は件名を「実践研修会」とし、(1)氏名(漢字・ふりがな)・年齢・所属(本学学生は学籍番号)、(2)連絡先(住所・電話番号・E-mail アドレス)、(3)学芸員資格の有無を記入のうえ、E-mail もしくは往復はがき(返信先住所記入のこと)にてお申込みください。

なお、希望者が定員を超えた場合は、抽選を行います。受講決定の可否は、講座日の 1 週間前までに E-mail または往復はがきにてお知らせいたします。受講決定者は当日、受講決定通知書を持参して、身分証明書と一緒に受付にてご提示ください。

※申込で取得した個人情報の取扱は厳重に行い、研修会の運営以外には使用しません。



関西大学博物館

関西大学千里山キャンパス 簡文館内
〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35
Tel. 06-6368-1171

Fax. 06-6388-9928
https://www.kansai-u.ac.jp/Museum/
E-mail: hakubutsukan@ml.kandai.jp

■ アクセス：阪急千里線「関大前」駅下車。
北改札口より徒歩 10 分